



〔管理者・保全団体〕 八ツ沼区

ポイント

朝日町役場から北西に2.6kmほど行った春日沼近くにある。道路そばの杉林に石積みがあり、小さな祠の下の木の樋から水が流れ落ちている。村の生活用水として長く使われて、昭和30年代簡易水道の給水に伴い一度姿を消したが昭和63年に復元されたとのこと。また、八ツ沼のいわれによると、この樋からは青い水が流れるといわれ、池にたまった水も微青白色である。

アクセス

(北緯38.308139°、東経140.126306°)

朝日町役場から北に向かい、県道113号との交差点を左折し、西に向かい最上川を渡る。県道9号線との交差点を右折し、北に400mほど進み、「大沼の浮島」の標識を左折し道なりに800mほど進むと、「若宮寺0.1km」の標識がある。左折し、500mほど曲がらずに道なりに進むと道路そばの右側にある。

